

日本ウマ科学会 2017年度 第3回常任理事会議事録

日時:2017年8月9日(水) 13:30～

場所:日本装蹄協会 会議室 (JRA 新橋分館 7階)

出席者: 青木 会長・臨床担当常任理事
田谷 副会長・編集担当常任理事
田嶋 副会長
近藤 庶務担当常任理事
半澤 会計担当常任理事
石田 学術担当常任理事
桑原 国際担当常任理事
鎌田 広報担当常任理事
太田 事務局長

議事

1. 役員および評議員候補者選考委員会
2. 各賞選考委員会
 - ①学会賞および奨励賞選考委員会報告
 - ②功労賞選考委員会
3. 報告事項
 - ①第30回学術集会について
 - ②臨床委員会プログラムについて
 - ③編集委員会規定改正について
 - ④その他

議題1.

- 近藤常任理事より、2018-2019年度の役員および評議員候補者(案)が提示され、おおむね原案通り承認された。一部、最終的な承諾が得られていない候補者が残っているので、理事会・総会までに正式な承諾を得られるよう調整する。
- 各委員会(編集・学術・臨床)の委員の変更については、すべて原案通り承認された。学術集会と合わせて開催される各委員会は、新メンバーで対応することとなった。

議題2.

- 田谷副会長より、先の選考委員会において学会賞1件、奨励賞1件の推薦があり、学会賞受賞候補者に帆保誠二会員、奨励賞受賞候補者に村瀬晴崇会員をそれぞれ選考した旨の報告がなされ、全会一致で承認された。

- 続いて功労賞選考委員会を開催したが、功労賞は役員からの推薦がなく、本年度は「該当者なし」となった。
- 早急にメールでの臨時理事会を開催した上で、上記 2 賞の受賞者を正式決定し、本年 11 月の学術集会における受賞講演の準備を進める予定。
- 7 月に逝去された山野浩一会員に対し、感謝状を贈呈する予定。

議題 3. ①

- 事務局および石田常任理事より、第 30 回学術集会のスケジュール(案)が報告された。一般講演のほか、受賞講演、臨床委員会企画の招聘講演・症例検討会、ランチョンセミナー等が予定されている。
- これまで学術集会とは別日程で開催されていた Hippophile 編集会議についても、学術集会と合わせて開催する予定。
- 受賞講演の座長は学会役員が担当することとなった。なお、上記の臨時理事会を経て受賞者が正式決定した段階で、現時点でのプログラム(案)を HP 上に公開する予定。
- 臨床委員会では Dr. Hyde (American Society of Equine Dentistry) を招聘し、学術集会における招待講演・症例検討会のほか、JRA 美浦 TC と生産地における講義・実習が予定されている。

議題 3. ②

- 近藤常任理事より、日本獣医師会獣医学術学会年次大会(大分)における特別企画(案)が報告された。本年度も引き続き三角先生(鹿児島大学)が担当し、テーマは『馬を育てる「馬の体・心・技」』を予定している。

議題 3. ③

- 田谷副会長より、第 2 回常任理事会で結論が出ず、その後の臨時メール会議を経て、6 月 22 日付けで改正された編集委員会規程についての説明があった。合わせて、現在までの JES への論文の投稿状況についての説明があった。

議題 3. ④

- 本年度の学術誌の出版刊行費は、JES が約 312 万円(対前年比 94.8%)、Hippophile が約 251 万円(同 105.2%)であり、全体では約 563 万円(同 99.1%)であった。昨年度よりは微減したものの、採算ラインを大幅に超えているため、安定的な財源確保策を早急に検討する必要がある。
- 本年度の臨床特別会計は、企業展示収入が約 255 万円に対し、セミナーの開催経費が約 241 万円であった。こちらも安定的に開催するためには企業展示収入の増収を図る必要がある。
- 表彰特別会計は現時点の残高が約 73 万円となっている。ご寄付いただいた原資(100 万円×2)はすでに使い切っていること、また、継続的に行っている事業であることを鑑み、来年度からは一般会計に繰り戻すこととする。